



高橋 芳夫 議員

中小農家に町単独の支援を

回答 恒久的な補助制度は難しい

町長 町有牛制度の結
果からも、限度とはい
わないが、変化が常に
ある。そのような制度
を作ったら効果がある
かどうかも含めて、検
討したい。



実りの秋へ始まる田植え

旧谷口分校に桜を植栽しては

回答 ぜび進める方向で考えたい

高橋議員 昨年の12月
議会定例会において、
旧谷口分校に桜を植栽
してはどうか質問した。
「他からも提案があ
り、方法は決めかねて
いるが、今後検討す
る」との回答であった。
その後の検討状況を
含め、今後の桜を活か

した地区の活性化につ
いて伺う。

るかを含めて検討して
いる。

町長 谷口地区や西郷
地域全体に元気を与え
ることができるといい材
料としてぜび進める方
向で考えていきたい。
植栽する桜や確保の
方法、桜を植える場所
所用の経費を応援頂け

高橋議員 理解が得ら
れたので、要望になる。
トイレや水道も必要に
なるだろうが、徐々に
進めて欲しい。

町長 まずは、桜の植
栽と防犯上の照明程度
と考えて頂きたい。



焼失した分校跡地に桜を

前にあった町有牛制度
のような施策が必要な
のではないか。
65歳以上になって土
地を借りて規模拡大と
いうのは、現状を見て
も少ない。町指定の作
物を作ったりするのは、
農家にしてみれば難し
い面がある。
現状維持の中で、機
械とか利子の支援をし

て欲しい。
町長 町有牛制度の結
果からも、限度とはい
わないが、変化が常に
ある。そのような制度
を作ったら効果がある
かどうかも含めて、検
討したい。

今後の金山町の 財政見通しは

回答 財政健全化元年 将来の姿を示す



寒河江 宏一 議員

寒河江議員 緊迫した
財政状況になった原因
をどう捉えているのか。
町長 税収と交付税の
減少、そして突発的な
災害さらには特別会計
の繰出し金が多くなっ
てきていることが考え
られる。
寒河江議員 今後の財
政見通しは。
町長 償還元利金は、
平成35年をピークに下
がっていく見通しであ
るが、今後の起債発行
については1億500
0万円〜2億円程度に
抑えたい。
また、中央公民館等
建設基金の他3基金は
目的以外に使用できな
いので、条例を一旦廃
止し今後の財政に活用
する。
今後、揺るぎない財
政基盤を再構築させる
ために「将来に向けた
改革の年」として位置
づけ、人口規模にあっ

た事業や公共施設のあ
り方について、改めて
見直し、長期的なビジ
ョンと将来の町の姿を
考えている。
寒河江議員 町が計画
をしている事業はどう
なるのか。
町長 平成31年度にお
いては、小・中学校の
エアコン整備事業や昨
年の災害復旧事業、町
道上台下野明線道路改
良工事、平成31年度で
完了する中田地域の流
雪溝整備事業等を予定
している。
今後の予算は、一般
会計で37〜40億円で編

成せざるを得ない。
寒河江議員 町が所有
する土地と建物の状況
と今後について伺う。
川崎総合政策
課長 町が所
有している普
通財産として
の土地は33件
で、土地開発
基金で所有し
ている土地は、
昨年9月に緑
地と丁字路整



早期活用が待たれる町有地

備を目的に購入した羽
場地内の宅地、今年2
月に緑地の整備と民地
に道路が食い込んでい
るため購入した十日町
地内の宅地を含めて6
件となっている。
売却可能な普通財産
の物件に関しては、3
月29日に公募する。
また、普通財産とし
ての建物は18件で、活
用状況を精査し売却な
どしていく考えである。

歴史を刻んできた公民館大ホール



歴史を刻んできた公民館大ホール

川崎総合政策
課長 町が所
有している普
通財産として
の土地は33件
で、土地開発
基金で所有し
ている土地は、
昨年9月に緑
地と丁字路整